

いなづま

題字 小寺寛一

発行所 函館地方電気工事協同組合
 編集総務部
 住所 函館市日乃出町7番22号
 印刷所 龍文堂印刷株式会社



函館山と赤レンガ倉庫群

ご挨拶

理事長 佐藤征次

去る五月二十四日、当組合の平成十八年度通常総代会が開催され、十七年度の事業報告、決算報告、そして十八年度の事業計画、予算案、すべてご承認を頂き、又役員改選期でもあります。全員留任となり皆様にご承認を頂きました。厳しいこの時期、役員の方々はじめ、組合員の皆様と共に知恵を出し合い、この難局を乗りきつて行きたいと考えておりますので組合員皆様の変わらぬ、ご協力、ご支援を宜しくお願い申しあげます。

さて当組合では新年度に入つて、五月の総代会、七月の大レクリエーション大会、八月の函館港まつりの参加、道工組事業では全道十一単協事務局長会議が、猪股理事長出席のもと函館の主管で八月に無事に終わっております。特に大レク大会は年々参加者が多くなり、皆様に大変喜んで頂いている事業ですが、段取り準備については青年部の皆様方に大変な苦労を掛けていることを心より感謝を申し上げます。港まつりのパレード参加についても同様で、重ねてお札を申し上げます。港まつりパレードは、ここ数年景気の関係で企業又団体の参加が少なくなつてきており、我々電気の業界として、八月がちょうど電気安全使用月間にも当たり、函館市民の皆様に当組合の団結力と存在を認識してもらう最大のチャンスとして今後も出来るごとなら継続をして行きたいと考えています。

「いなづま」二一九号掲載の五稜郭タワーの写真は、二本のタワーが写っているすばらしい記念になるもので、新五稜郭タワーも四月一日オープンし、予想以上のお客様の入りで観光都市函館として喜ばしいかぎりです。函館ソウルの直行使は苦戦をされているようですが、なんとか関係団体の皆様で知恵を出し合い継続して頂きたいと思います。今年度の事業計画に新たに

「定期調査業務」の調査及び研究があります。現在の当組合の大好きな収入は、引込線工事、計測器工事の手数料収入ですが、将来の少子高齢化を考えると減少傾向になると思われます。

定期調査業務参入には、色々問題もあり簡単にはいきませんが、関係先とも相談し、近い将来の組合事業にしていきたいものです。引込線工事代替施行会社制度に移行しましたが、この件では現在大きな問題もなく、推移しているものと安堵しております。引続き引込線工事、計測器工事において無事故での施工に十分に気を付けて頂きたいと思います。又以前より施工されております施工証明書の提出ですが、函館工組は全道平均より下回っております。北電さんでは各組合員一社毎の統計を出してあります。組合員皆様のご協力を宜しくお願ひ致します。

今年もあと三ヶ月少々となりました。「安全第一」「無事故無災害」「無断工事の絶無」「安全施工」「車輌安全運転」「飲酒運転根絶」以上厳守に務めて頂きたくお願い申し上げます。最後になりますが各組合員皆様の益々のご繁栄ご健勝を心よりご祈念申し上げます。

役員会だより

第八回役員会

十八・三・十六

- 一、慶弔報告
 (1) 榊対馬電設代表者ご尊父逝去
 (2) 北海電気工事株支店長ご尊父逝去
 (3) (釜) 吉田電気商会代表者ご母堂逝去
 (4) (南新光電気工業代表者ご尊父逝去
 (5) 坂村電機商会代表者ご母堂逝去
- 二、貸付報告
 五社二〇〇万円

- 三、各支部報告並びに提案事項
 各支部それぞれ支部会議を開催

- 四、総務委員会事項
 各支部それぞれ支部会議を開催

- (6) 平成十七年度事業報告、決算報告、剩余额処分案について

- 平成十八年度事業計画案、予算案について

- 平成十八年度通常総代会について

- 代表者の変更について

- 第三回役員会
 十八・六・十三

- 一、慶弔報告

- 榎松山電気工業代表者病気入院

- (1) 組合新年会、永年組合員・永年勤続者表彰式の収支結果について
 (2) 組合脱退の申込みについて
 ◎山本電気商会Ⅱ承認(十七・十一・三〇)
 職員の退職並びに新規採用について

- (1) 組合新規加入の申込みについて
 (2) 北海道電気工業事業工業組合通常総代会の報告について
 (3) 施工証明書の提出状況について
 (4) 内線工事会社研修会の開催結果について
 (5) 組合員に対する転貸融資について
 (6) 組合新規加入の申込みについて
 (7) 施工証明書の提出状況について
 (8) 第二種電気工事士試験(学科)準備講習会の開催について
 (9) 資本準備金の出資金への振り替えについて

- (1) 第二種電気工事士試験(学科)準備講習会の開催について
 (2) 函館工業高校電気科生徒のインターナシップ現場実習受け入れ要請について
 (3) 北電・組合合同安全パトロールの実施結果について
 (4) 第三者損害賠償制度の加入状況について
 (5) 国民年金基金の加入促進キャンペーンの実施について
 (6) 第二回役員会
 (7) 平成十八年度役員報酬額、借入金の最高限度額、貸付金の最高限度額の決定について

- 五、技術委員会事項
 (1) 内線工事会社研修会の開催結果について
 (2) 北海道建設部電気設備技術研修会の開催結果について
 (3) 北電二級引込線工事士の認定講習、認定試験の結果について

- 五、技術委員会事項
 (1) 第三者損害賠償制度の加入状況について
 (2) 国民年金基金の加入促進キャンペーンの実施について
 (3) 第二回役員会
 (4) 第三者損害賠償制度の加入状況について
 (5) 国民年金基金の加入促進キャンペーンの実施について
 (6) 第二回役員会
 (7) 平成十八年度役員報酬額、借入金の最高限度額、貸付金の最高限度額の決定について

- 六、事業委員会事項
 (1) 国民年金基金の加入促進キャンペーンの実施について
 (2) 北電二級引込線工事士の認定講習、認定試験の結果について

- 六、事業委員会事項
 (1) 第三者損害賠償制度の加入状況について
 (2) 国民年金基金の加入促進キャンペーンの実施について
 (3) 第二回役員会
 (4) 第三者損害賠償制度の加入状況について
 (5) 国民年金基金の加入促進キャンペーンの実施について
 (6) 第二回役員会
 (7) 平成十八年度役員報酬額、借入金の最高限度額、貸付金の最高限度額の決定について

- 第一回役員会
 (1) 慶弔報告
 (2) 二社八〇万円

- 第一回役員会
 (1) 慶弔報告
 (2) 二社一二〇万円

- 二、貸付報告
 なし

- 二、貸付報告
 なし

- 三、各支部報告並びに提案事項
 各支部それぞれ支部会議を開催

- 三、各支部報告並びに提案事項
 各支部それぞれ支部会議を開催

- 四、総務委員会事項
 (1) 定期健康診断の実施結果について

- 四、総務委員会事項
 (1) 会計期末監査報告について
 (2) 平成十八年度通常総代会について
 (3) 平成十八年第十四回大レクリエーションについて

- 五、技術委員会事項
 (1) 無墜落昇降柱法訓練の実施について

- 五、技術委員会事項
 (1) 無墜落昇降柱法訓練の実施について

- 第一回役員会
 (1) 慶弔報告
 (2) 渡島支店による電気工事業法の立入検査結果について

- 第一回役員会
 (1) 慶弔報告
 (2) 渡島支店による電気工事業法の立入検査結果について

- 二、貸付報告
 なし

- 二、貸付報告
 なし

- 三、各支部報告並びに提案事項
 各支部それぞれ支部会議を開催

- 三、各支部報告並びに提案事項
 各支部それぞれ支部会議を開催

- 四、総務委員会事項
 各支部それぞれ支部会議を開催

- 四、総務委員会事項
 各支部それぞれ支部会議を開催

- 平成十八年度事業計画案、予算案について

- 平成十八年度事業計画案、予算案について

三、各支部報告並びに提案事項

各支部それぞれ支部会議を開催
部、福島支部に対する助成について

四、総務委員会事項

平成十八年度通常総代会の開催結果について

代表者の変更について

役員の担当業務について

役員報酬について

組合新規加入の申込みについて

事務局職員の給与改定および夏期手当の支給について

無届工事、無断送電防止の徹底について

五、技術委員会事項

(1) 第二種電気工事士試験(学科)準備講習会の実施結果について

(2) 第二種電気工事士試験(技能)準備講習会の実施について

(3) 安全大会の実施について

(4) 二級引込線工事士安全技能講習会の実施結果について

(5) 北電・組合合同安全パトロールの実施について

(6) 第一種電気工事士試験(学科)準備講習会の実施について

(7) 全日電工連団体共済保険(住友)の配当金還付について

(1) 函館港まつり「ワッショイはこだて」の参加について

(2) 全日電工連団体共済保険(住友)の配当金還付について

(3) 安全大会の実施について

(4) 二級引込線工事士安全技能講習会の実施結果について

(5) 北電・組合合同安全パトロールの実施について

(6) 第一種電気工事士試験(学科)準備講習会の実施について

(7) 全日電工連団体共済保険(住友)の配当金還付について

組合行事

十八・九・五

三月16日 第八回役員会

全日 東支部会議

17日 いなづま編集会議

18日 檢査業者打合せ会議

19日 中央会道南支部事務長会運営委員会に佐藤理事長出席

20日 事務局長出席(ホテル函館ロイヤル)

21日 中渡島支部総会、観桜会(ホテル万惣)

22日 渡島支庁による電気工事業法立ち入り検査

23日 赤川支部会議

24日 中渡島支部会議

25日 道工業組合事務局長会議に佐藤事務局長出席

26日 席(道電気会館)

4月7日	八雲支部総会(秋田湯瀬温泉)
8日	青年部通常総会(ホテルテトラ)
12日	定期健康診断の実施(組合会議室Ⅱ一五一)
13日	名医診療
14日	検査業者打合せ会議
18日	労働保険更新手続き(組合会議室)
20日	道工業組合道外役員研修会・役員会に佐藤理事長出席
21日	理事長、酒井副理事長出席(泊原発)
22日	中渡島支部会議
23日	青年部研修旅行(仙台)
24日	中央会道南支部役員会、総会に佐藤理事長出席(ホテル函館ロイヤル)
26日	北電函館支店関連工事安全協議会配電部会に越田事務局次長出席(北電函館支店)
28日	北支部懇親会(花びしホテル)
30日	正副理事長・総務委員会合同会議
1日	第一回役員会
2日	東支部懇親会(花びしホテル)
3日	技術委員会
4日	会計期末監査
5日	5月8日
6日	全日 第一回役員会
7日	東支部会議
8日	関税会役員会・総会に佐藤理事長出席(五島軒本店)
9日	赤川支部会議
10日	中央会道南支部事務長会運営委員会に佐藤理事長出席(ホテル函館ロイヤル)
11日	中渡島支部総会、観桜会(ホテル万惣)
12日	北支部会議
13日	道工業組合記念事業準備委員会に佐藤理事長出席(道電気会館)
14日	第二回役員会
15日	第五十八回通常総代会
16日	道新幹線促進期成会総会に佐藤理事長出席(商工会議所)
17日	第二種電気工事士試験(学科)準備講習会(商工会議所)

6月2日	(組合会議室Ⅱ二十五名受講)
7日	日本電気協会全国大会に佐藤理事長出席 (ロイトン札幌)
13日	函館港まつり「ワッショイはこだて」説明会に佐藤事務局長出席(サン・リフレ)
13日	第三回役員会
全日	第一回北工連絡会
15日	中央会道南支部事務長会議に佐藤事務局長出席(法華クラブ)
20日	道工業組合理事会に佐藤理事長出席(道電氣会館)
全日	道新幹線に係る勉強会に伊東副理事長出席(八一バー・ビューホテル)
21日	正副理事長・総務委員会合同会議
全日	東支部会議
23日	中渡島支部会議
28日	二級引込線工事士安全技能講習(北電旧資材管理所跡地)九二名)
全日	商工会議所工業部会に佐藤理事長出席
29日	赤川支部会議
7月3日	商工懇話会「金融懇談会」に佐藤事務局長出席(ホテル函館ロイヤル)
5日	函館工業高校インターインシップ安全講習(組合会議室四〇名)
6日	函館工業高校インターインシップ現場実習(十八事業所四〇名)
7日	建設業労働災害防止協議会函館支部理事会・総会に伊東副理事長出席(建設業会館)
9日	第十四回大レクリエーション大会(グリーンピア大沼)四一六名参加)
11日	検満業者打合せ会議
全日	函館市勤労青少年優良者表彰式に佐藤理事長出席(函館市役所)
13日	道工業組合中間監査に酒井副理事長出席(道電氣会館)
14日	北支部会議、赤川支部会議
21日	福島支部安全大会(北電福島営業所)十七名参加)
24日	道工業組合移動役員会に佐藤理事長、酒井副理事長出席(釧路市)
26日	道工業組合職員研修会に太田職員出席(ほくでん情報テクノロジー)
27日	北海道電気安全大会に佐藤理事長出席(札幌共済ホール)
28日	北電・組合合同安全パトロール
全日	江差支部安全大会(北電江差営業所)二十四名参加)
8月2日	江差支部二級引込線工事士安全技能講習(北電江差営業所)一名参加)
4日	函館港まつり「ワッショイはこだて」に参加(十字街コース)組合一四〇名、渡島口二一三十五名計一七五名参加)
5日	八雲支部安全大会(北電八雲営業所)二十名参加)
6日	赤川支部研修旅行(青森)
6日	道工業組合事務局研修会
23日	道工業組合移動事務局長会議(花びしホテル)
24日	第四回役員会
9月5日	道厚生年金基金代議員会に佐藤理事長出席
11日	検満業者打合せ会議
12日	(道電氣会館)
14日	北支部会議、赤川支部会議
20日	第二種電気工事士試験(技能)準備講習会(組合会議室)二十五名受講)
21日	安全大会(組合会議室)一四三名参加)
24日	第二種電気工事士試験(技能)準備講習会(組合会議室)二十六名受講)
26日	福島支部安全大会(北電福島営業所)十七名参加)
27日	北海道電気安全大会に佐藤理事長出席(札幌共済ホール)
28日	江差支部安全大会(北電江差営業所)二十四名参加)
29日	江差支部二級引込線工事士安全技能講習(北電江差営業所)二名参加)
30日	函館港まつり「ワッショイはこだて」に参加(十字街コース)組合一四〇名、渡島口二一三十五名計一七五名参加)
31日	八雲支部安全大会(北電八雲営業所)二十名参加)
18日	安全大会(組合会議室)一四三名参加)

組合員の異動

◎ 代表者の変更

(新)

一、株電気企画工業(北支部)

代表取締役 阿部昭二
阿部正一

一、日本電設工業株(中央支部)

営業所長 高野文夫
支店長 谷口俊弘
鶴嶽哲夫

一、北海電気工事㈱(赤川支部)

代表取締役 中浜勝司
一、(有)高瀬電気商会(八雲支部)

代表取締役 高瀬信城
中浜勝久

一、(有)高瀬電気商会(八雲支部)

代表取締役 中浜勝司
高瀬金四郎

一、(有)高瀬電気商会(八雲支部)

代表取締役 高瀬信城
高瀬金四郎

◎ 脱退

一、函館電設㈱(東支部)

平成十八年六月十六日

組合員の消息

平成十八年

六月三〇日

香田電気工事店代表者ご母堂佐藤

イデ殿ご逝去

七月三日 権電工業㈱代表者ご母堂平沼智子

殿ご逝去

七月十三日 (有)西興電設代表者ご尊父加我弥太郎殿ご逝去

殿ご逝去

八月二日 新響電気商会代表者ご母堂早瀬七

イ殿ご逝去

九月十一日 (有)山崎商会代表者山崎嗣夫殿ご逝去

九月十一日 (有)山崎商会代表者山崎嗣夫殿ご逝去

第五十八回通常総代会開催

平成十八年度通常総代会が五月二十四日(水)当組合大会議室において総代定数七十六名中七十三名(うち委任状提出八名)が出席して開催された。

午後一時三十分開会宣言に次いで、佐藤理事長より『今年の総代会で、理事長に就任してから二年が経ち役員改選を迎える事となつた。組合を取り巻く経済状況の厳しさが依然として続いています。平成十七年に臨時総代会を開催させていただき、長年の懸案だった退会時の持分財産払い戻しの件について定款が変更された。

平成十八年度予算では昨年同様の緊縮予算で取り組み、徹底した組合運営のスリム化と、将来に向けての改革に取り組みたい。組合員各位の一層の連帯と自助努力を求める、ご協力を期待する』旨の挨拶があつた。続いて議長の選出に移り、指名推薦により中渡島支部の成田栄一氏(成田電気工業所)が選出され議案の審議に入った。

- 第一号議案 平成十七年度事業報告、財産目録、貸借対照表、損益計算書、および剰余金処分(案)について承認を求める件
- 第二号議案 平成十八年度事業計画(案)ならびに收支予算(案)について承認を求める件
- 第三号議案 第四号議案 平成十八年度組合借入金残高の最高限度額の決定
- 役員報酬について

会を開会し

について
第五号議案

平成十八年度一組合員に対する貸付け(手形の割引を含む)又は一組合員のためにする債務保証の残高の最高限度額決定について

第六号議案

任期満了に伴う理事及び監事の改選について

以上の案件のうち第一号議案から第五号議案まで全て満場一致の賛成により原案通り決定し、第六号議案についてはその選考方法を指名推薦の方法を採用する

事を承認の後、指名推薦により理事及び監事は全員留任となつた。

暫時休憩の時間を利用して役員会として役員長の決定を総代会へ報告し正副理事長の会議を終了。

○分議長は総代会の閉会を宣言した。



役員担当業務

去る五月二十四日開催の第五十八回通常総代会で役員全員が留任され、理事十五名の担当業務が次の通り決まりましたのでお知らせ致します。
尚 各委員会の業務によりましては、理事以外の皆様にもいろいろご協力いただかなければなりませんので、よろしくお願ひ申し上げます。

一、 総務委員会

委員長 伊東副理事長

委員 平沼理事、林理事、坪理事、深見理事

二、 技術委員会

委員長 酒井副理事長

委員 繁田理事、千秋理事、吉田理事、大倉理事

三、 事業委員会

委員長 大鎌副理事長

委員 館脇理事、江端理事、玉津理事

(特別委員会)

◎六〇周年記念式典準備委員会

委員長 伊東副理事長

委員 酒井副理事長、大鎌副理事長、林理事、深見理事、平沼理事、館脇理事、江端理事、玉津理事

◎調査業務開始準備委員会

委員長 伊東副理事長

委員 林理事、千秋理事

◎イルミネーション実行委員会

委員長 伊東副理事長

委員 坪理事、大倉理事、玉津理事、繁田理事

役員報酬について

委員長 伊東副理事長

委員 平沼理事、林理事、千秋理事

第十四回

大しりクリエーション大会

第十四回を迎えた大レクリエーション大会が七月九日、グリーンピア大沼屋内体育馆で行なわれた。

残念ながら雨模様の為青空ではなく屋内の開催となりましたが、組合員、メーカー、商社、北電関係者など総勢四百十六名が参加、予定通り十時に開会した。加賀青年部長の開会宣言のあと佐藤理事長の挨拶、来賓として北海道電力函館支店石丸営業部長、井田範行函館市議会議員より祝辞を頂いた。

全員ラジオ体操で準備運動をした後、ジャンケン大会、〇×ゲーム、子供を対象とした紅白玉入れ、女性限定のいす取りゲームなど盛りだくさんのブログラム、注目の支部対抗綱引きは午前中の予選を通り、八雲・江差・福島支部合併チームと中央支部が午後の決勝を戦い、接



函館工業高校電気科生徒 インターンシップ現場 実習受け入れを実施

本年度も函館工業高校より当組合に対し電気科生徒のインターンシップ受け入れの要請があり、当組合としても業界の将来の人材育成のため協力することになり組合員に受け入れの要請をしたところ、十八社から協力の申し入れがありました。

七月五日～七日に電気科生徒四〇名のインターンシップが実施され、初日は当組合会議室において現場実習に先立つ安全講話とヘルメット、服装等のチェックをし、六日、七日は二～三人ずつに分かれ組合員十八社の各現場で実習を行なった。

インターナンシップは今後も毎年実施される予定になつておおり、この活動が生徒たちの勤労観や社会性の育成に役立ち、しいては当業界の将来を担う人材育成に繋がることを願います。

最後に、業務ご多忙の中ご協力を頂きました組合員の皆様には心より厚くお礼申し上げます。

ご協力を頂いた組合員

- 大鎌電気株
- 横電工業株
- 協同電気通信株
- 佐藤電気工事株
- 株サンクトウ工業
- 三立電気株
- タマツ電機工業株
- 株高橋電工
- 北海電気工事株



では佐藤理事長より綱引き大会優勝の八雲・江差・福島支部合同チームと準優勝の中央支部へ理事長杯が授与され、挨拶では組合員・社員・家族の仲間意識やコミュニケーションをより深めるために参加者からも好評なこの大会を今後も続けていきたいと述べた。

最後に大会委員長の伊東副理事長が協賛して戴いた北海道電力、メーカー商社にお礼を述べ、準備から運営まで苦労をかけた青年部員の労苦をねぎらい無事閉会となつた。

函館港まつり

「ワッショイはこたて」

恒例の「函館港まつり」は例年になく夏日が続き、暑い祭りとなつた。函館港まつりの初日の八月一日には、道新全国花火大会が盛大に開催され、夜空に一万発の花火が色とりどりに打ち上げられ、市民・観光客約八万数千人が酔いしれました。

当組合も例年通り「ワッショイはこだて」十字街コ一スに参加する事となり、七月上旬より準備に入つた。

昨年、北海道新幹線着工を祝し、新幹線先頭車両をモチーフにした山車を八月一日から二日間で組合員ボランティアの協力で電飾・音響機材の取付・調整を行い、例年の様に迫力のある仕上がりとなつた。

パレード当日は午後六時に池見石油前に集合した。

今年の参加人

数は組合員、家族、各資材問屋、メーク

ーの社員、青

年部諸君等々、

さらに今年も

特別参加した

渡島コロニー

の生徒・関係

者三十五名を

加え色鮮やか

なハッピを着

用した参加者

は百七十五名

となりました。

新しい山車



を開んで電線マン音頭の仕上げの練習をして出番にそなえた。午後七時半すぎに新幹線先頭車両の山車を先頭に、青年部員が扮する「電線マン」を筆頭にして八列縦隊に整列し、背後からは二台の高所作業車が投光器で煌々と隊列を照らした。参加者全員が整然と練り歩き、沿道の観客も多く、お馴染みとなつた当組合の電線マン踊りは、歓声や拍手も多くの大変好評であつた。無事パレードは終り、その後恒例の直会を行ない、軽食とビール等で気勢をあげて今年のパレードは盛会裡に終了した。

毎年御協力をいただいている青年部諸君始め、組合員の皆様、ご協賛をいたいた問屋・メークー各社に対し、厚く御礼申し上げます。

十八年七月二十七日（木）、組合安全衛生委員会・北海道電力㈱函館支店合同安全パトロールを実施した。組合役員四名、北電二名の六名が二班に分かれ、函館市内及び近郊で臨時工事現場十二箇所を巡回し、安全管理体制や工事施工に不備がないか詳細にチェックし、各現場の安全対策を確認した。

パトロール終了後組合事務所に戻り、今後の安全対策に役立てるため、パトロールの結果について意見交換を行い、次のような指摘があつた。

- ・電工ドラムを使用せず、VAケーブルを使用している箇所が散見されボックス内コンセントにVAの素線を直接差し込んで使用している。
- ・埋め込み用コンセントを建築足場に固定して使用している。

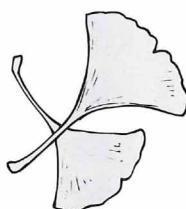
建築足場を臨時用開閉器箱を開けた状態で組立てたため蓋が閉まらない状態で使用している。

・臨時用開閉器箱が破損しているもの、施工者名の無いもの、見にくいものがあつた。

北海道電力㈱函館支店の皆様には、大変ご多忙の中ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

尚、組合安全衛生委員会では今後も郡部支部を含めパトロールを実施しますので、組合員の皆様におかれましては、適正な工事施工並びに安全管理体制の再確認をお願い申し上げます。

組合・北電合同 安全パトロール実施



平成十八年度安全大会



七月十八日（火）本年度函館地区安全大会が組合三階大會議室において組合員及各企業社員百六十名が参加して開催された。佐藤理事長の挨拶では「毎年八月の全国電気使用安全月間に合わせてこの会を開催していますが業界から一人の犠牲者も出さないよう、一人一人が安全の重要性を再認識し、自覚を持つて作業に取り組んでもらいたい」と述べ、各事業所の安全活動の充実を要請した。

来賓の石丸勝之北海道電力函館支店営業部長は「安全と健康を尊重するため、労使一体でリスクアセスメントに取り組み、危険要素の排除に努めて」とあいさつされた。

安全講話は、函館中央署交通第一課の伊藤千秋警部補が改正道路交通法と交通安全について、又北海道電力函館支店の中村英一配電グループ副長が電気事故の防止をテーマに注意点を解説された。

最後に青年部長 加賀広一氏
(加賀電気㈱)が安全宣言を行

い閉会した。

又、福島支部

は七月二十一日

（金）十七名

八雲支部が八月

四日（金）二十

五名、江差支部

が七月二十八日

（金）十四名が

出席して各北海

道電力株式会社

営業所の二階会

議室において開

催された。



平成十八年度の第二種電気工事士試験は、筆記が六月四日、技能が七月二十二日に実施された。
当組合ではこれに先立ち、恒例の受験準備講習会を左記の通り開催した。尚、本年度より試験内容の変更に伴い学科講習を四日間、技能講習を二日間に変更し実施した。

第一種電気工事士試験 受験準備講習会



◎筆記講習 五月三〇日～六月二日（九時～十七時）

午後	午前	
配電理論 (中田)	電気理論 (中田)	三〇日(火) 三一日(水)
電気機器 (酒井)	配線設計 (中田)	一日(木) 二日(金)
工事用工具 (酒井)	施工法 (酒井)	鑑別 (大鎌)
検査・法令 (大鎌)	配線図 (酒井)	練習問題 (酒井)
練習問題 (酒井)		

組合支部だより



赤川支部では親睦行事としての研修旅行を、二～三年に毎に、財政に余裕がある時に実施しております。今年のねぶた企画は昨年秋、支部会議で承認されました。

青森市の近くに居ながら、当日の支部会議の出席者十二名中一名しか、ねぶたを観た人がいなかったからです。早速、旅行の実施に向けての準備に取りかかりました。ねぶた開催中の一週間で青森市には約三百二十万人の観光客が全国から集まるそうで、手配は何か何まで早めの準備が必要でした。

今年の組合行事「はこだて港まつり」参加の興奮もさめやらぬ八月五日、午後一時五十四分のスーパー白鳥に合わせ参加者二十五名が函館駅へ集合、絶好の行楽日和に恵まれて出発しました。参加者は支部員三十名と家族参加が八名、組合より佐藤事務局長の参加をいたしました。海底トンネルを経て三時四十分に青森到着、駅前の「ルートイン青森」へチェックインの後、駅前から十

分くらいの所で、ちょうど新幹線新青森駅予定地前の国道沿いにある「海鮮処・たか久」で腹ごしらえとなりました。お酒の酔いも丁度回った頃合いになり、お日様もだいぶ傾いた頃ねぶた見学会場へと移動しました。五時四十分過ぎからねぶた運行コースは交通規制のため車が入れなくなるので、着いた頃は見物の人たちでごった返しており、ひとまず棧敷席に落ち着きました。七時十分開始の二十分くらい前から、参加ねぶたの配置が行われそれに伴い見物の人出も最高潮となっていました。今年は八月二日から七日迄の間に大型ねぶたが延べ百五台運行され、今日は青森市役所はじめ東北電力、県庁、甲子園で駒大苦小牧と戦った山田学園、電機メーカーなど二十一台の出場でした。ねぶたを前後左右に動かす四十人くらいの担ぎ手、六十人くらいのお囃子山車のグループと二～三百人前後のハネットが一団となって進行する様は、見応え十分で圧巻でした。こちらから熱い声援を送ると棧敷席ぎりぎりまで山車が駆け寄ってきたり、浴衣に縫いつけてあるハネトの鈴を投げてもらったり、あつという間の二時間でした。

次の日も快晴、ホテルで食事を済ませて八時五十分に出発。最初の行先は市内にある「棟方志功記念館」、本人自選の作品展示でなかなかの迫力がありました。弘前観光バスのベランバスガイドさんに「ガイド案内はぜんぶ津軽弁でやつてけれ」とお願いし、普段聞き慣れない言葉に心が和みながら、八甲田山雪中行軍と同じルートの山裾を通って十和田湖東側の蔦温泉郷の近くにある「津軽三味線観光会館」に到着、十一時一分に青森

新加入組合員の紹介

平成十八年度加入の方をご紹介いたします。

吉村電設（八雲支部）



吉 村 敏 勝
昭和三十五年十月六日生
長万部町字長万部四三一～三八
電話 ○一三七七一一一二七四七

推薦人：山崎電気商会㈱、掛村電気

(加入年月日：平成十八年四月一日)

新栄電業㈱（北支部）

吉 田 實
昭和二十年五月十八日生

函館市龜田本町五一～三
電話 四五一〇一二七

推薦人：日本電設工業㈱、㈱ドウテン

(加入年月日：平成十八年七月一日)

光船で、天然記念物になつてゐるウミネコの繁殖する「燕島」や八戸港内を遊覧します。夏の日差しの中、青い空をバックにウミネコを見ながら潮風に当たつてきました。今年は八月二日から七日迄の間に大型ねぶたが延べ百五台運行され、今日は青森市役所はじめ東北電力、県庁、甲子園で駒大苦小牧と戦った山田学園、電機メーカーなど二十一台の出場でした。ねぶたを前後左右に動かす四十人くらいの担ぎ手、六十人くらいのお囃子山車のグループと二～三百人前後のハネットが一団となって進行する様は、見応え十分で圧巻でした。こちらから熱い声援を送ると棧敷席ぎりぎりまで山車が駆け寄ってきたり、浴衣に縫いつけてあるハネトの鈴を投げてもらったり、あつという間の二時間でした。

次の日も快晴、ホテルで食事を済ませて八時五十分に出発。最初の行先は市内にある「棟方志功記念館」、本人自選の作品展示でなかなかの迫力がありました。弘前観光バスのベランバスガイドさんに「ガイド案内はぜんぶ津軽弁でやつてけれ」とお願いし、普段聞き慣れない言葉に心が和みながら、八甲田山雪中行軍と同じルートの山裾を通って十和田湖東側の蔦温泉郷の近くにある「津軽三味線観光会館」に到着、十一時一分に青森

到着、駅前の「ルートイン青森」へチェックインの後、駅前から十分くらいの所で、ちょうど新幹線新青森駅予定地前の国道沿いにある「海鮮処・たか久」で腹ごしらえとなりました。お酒の酔いも丁度回った頃合いになり、お日様もだいぶ傾いた頃ねぶた見学会場へと移動しました。五時四十分過ぎからねぶた運行コースは交通規制のため車が入れなくなるので、着いた頃は見物の人たちでごった返しており、ひとまず棧敷席に落ち着きました。七時十分開始の二十分くらい前から、参加ねぶたの配置が行われそれに伴い見物の人出も最高潮となっていました。今年は八月二日から七日迄の間に大型ねぶたが延べ百五台運行され、今日は青森市役所はじめ東北電力、県庁、甲子園で駒大苦小牧と戦った山田学園、電機メーカーなど二十一台の出場でした。ねぶたを前後左右に動かす四十人くらいの担ぎ手、六十人くらいのお囃子山車のグループと二～三百人前後のハネットが一団となって進行する様は、見応え十分で圧巻でした。こちらから熱い声援を送ると棧敷席ぎりぎりまで山車が駆け寄ってきたり、浴衣に縫いつけてあるハネトの鈴を投げてもらったり、あつという間の二時間でした。

今回の研修旅行の実施に当たり、家族参加で組合員奥様の参加をいたしましたこと、華やかな雰囲気で旅行が出来たことへの御礼と、一部手違いで函館へ汽車が一便遅くなつてしまつたことをこの場を借りてお詫び申上げます。

赤川支部長 大鎌哲雄の帰路となりました。

今回の研修旅行の実施に当たり、家族参加で組合員奥様の参加をいたしましたこと、華やかな雰囲気で旅行が出来たことへの御礼と、一部手違いで函館へ汽車が一便遅くなつてしまつたことをこの場を借りてお詫び申上げます。

赤川支部長 大鎌哲雄

いなづま



追悼記

権電工業株式会社総務部長平沼智子氏は去る七月三日入院先にて八十六年の生涯を終えられました。

平沼氏は大正九年五月函館市で生を享け、昭和十二年府立函館高等女学校を卒業、

昭和二十三年に戦時中権太配電会社勤務であつた平沼保生氏と結婚されました。

昭和二十六年、夫保生氏と権電工業株式会社を創立、電気工事業の道に入りました。経理関係を担当し家事と育児も兼ねて戦後の混迷期を漸く脱した昭和三十三年十二月、夫君保生氏が死去され社長に就任されました。

以来智子社長の手堅い経営手腕と有能な多くの社員を育てられ、権電工業株式会社は道南地方における業界のトップ企業として當々と続いております。昭和五十三年にはご子息の冠三氏に社長職を譲り爾後は代表取締役会長として、近年まで会社に出て仕事をしておられました。二年前より入院されたり、自宅静養中と伺つておりましたのに突然の訃報に驚きと哀惜の念に堪えないばかりであります。

昭和四十三年に監事、昭和四十五年より平成四年まで理事として我が電気工事協同組合の役員を連続二十四年の永きに亘り、組合運営の重鎮としてご盡力を戴きました。又昭和四十三年より発刊された組合機関誌『いなづま』には創刊号より編集委員としてこれ又二十九年間ご協力をいただきました。『いなづま』には格調高い隨筆や小文も掲載して記事の穴を埋めて頂いたり私共も大変勉強になりました。

昭和五十六年より約五年間に亘り三回程中国各地を行なうにあたり寄稿され、これは『いなづま』の贈呈先の道内各単協や北電などにも大変好評がありました。

故人は若い頃より和歌の師事をうけ、一時結婚で中斷がありましたが夫保生氏の没後、和歌の師であつた村田掏水氏の指導をうけ、亡夫七年の忌に和歌と隨筆の『無限に蒼く』を自費出版し知人に配布されました。昭和三十七年短歌誌『北潮』会員、昭和五十一年には

『日本歌人クラブ』会員に推せんをうけておられます。昭和五十五年には本格的な歌集である『昏きフロア』を出版、この際は記念パーティが国際ホテルで盛大に行われ私も出席いたしましたがその折にお祝いの唱歌を唄つたまだ小学生の女兒三人のお孫さんと故人の笑顔が大層印象的でありました。その後平成二年には中国紀行『久ら閣の中の仏たち』を出版されました。

故人は若くして仏教に帰依し、永年青柳町の天台宗天祐寺の総代をつとめる他、折りにふれて本山である京都比叡山延暦寺に参詣したり、西国三十三ヶ所、四国八十八ヶ所を巡礼した敬虔な人であります。

現在我が電気工事業界では、かつて権電工業に在籍し故人の薰陶をうけた社員が独立してそれぞれ活躍をしております。女手一つでキビシイ会社経営を切りもりした経験から、時には手書きらしい指摘や忠告など、毎年組合役員やいなづま編集員として同じテーブルにいた私としても、今では懐しい思い出となつてしましました。前述の元社員の諸君と、恐らく同じ様な想いであろうと推察をいたします。

戦後の電設工事業界、激動の五十有余年を駆けぬけ非凡なる女性経営者として波乱の人生を誠実に生きられた平沼智子会長、権電工業株式会社は、あなたの築かれた礎の上に今後も益々ご発展を続けられるであろう事を確信いたします。

寂寥の想いひとしおであります、故人の生前の功績を偲び靈魂の永遠の安からん事を祈念しつゝ追悼の辞といたします。合掌

吉田 要

おくやみ

西村芳昭氏(56)
(北海道電力株前函館支店長)

九月十二日入院加療中のところ、札幌市においてご逝去されました。
ご冥福をお祈りいたします。

編集後記

○朝夕は随分涼しくなつて来ましたが、こうなると夏の暑さが懐しい様な気になるものですね。函館地方の今年の夏はそこそこ暑かつたと思いますが、全国的には猛暑に近かつたのではないでしようか。又秋の台風は幸い大型の物が日本に上陸とはならなかつた様ですが道外では台風の影響の大風による被害が多く出たと報道されていました。被害にあわれた方々には心よりお見舞申し上げます。

本当に北海道は住みやすい土地だと思います。これで景気が良ければ申し分ないのですが。

○第88回の全国高校野球選手権大会(夏の甲子園)で駒大苫小牧高校が三連覇こそ逃がしましたが参加四千百十二校の中で準優勝に輝きました。それも決勝戦で引き分け再試合と言う接戦で本当に歴史に残る快挙だと思います。決勝戦の二日間はテレビに釘付けになつた組合員も多かつたのではないでしようか。

北海道の底力を見た様な気がしました。

喜ばしいニュースでは天皇家に親王様が四十一年ぶりに誕生され、日本全体歓喜につつまれました。政治家から一般の市民までマスコミに報道される人々の言葉を聞いていると忘れていた日本人の心を素直に表現している様に感じました。

“日本人の心”といえば最近“国家の品格”と言つべストセラーを読みました。日本人の忘れかけている心や生き方にについて著していますが、日本の風土に適合する思想は武士道精神と惣隠の心(思いやり)と言っています。確かに最近はアメリカ等が発信するグローバルスタンダードに向かう傾向が強すぎる様な気がします。この辺で日本人や日本を考え直す時期なのかも知れません。惣隠の心だけでは事業は難しいでしようが、組合活動はそれが基本なのではないでしょ。

○本号が発刊する頃には日本の新しい総理大臣も決まつていると思います。政治も経済も多難の時代です。年金問題・消費税・格差是正・外交問題・金利政策などひとつとして簡単な問題はありません。是非とも新たに国を任せられた総理大臣にはこれから日本の日本が良い方向に向かう様最善をつくして下さる様切望いたします。

